

日美三二通信

【今月のメイン記事】

- スピンを工夫した製本
- 使いやすいPOPの工夫!
- 紙にも潤いを!



【今月のツイート】

どうしてもスピン(栞)を付けたい!!

何とか出来ないか
考えました…!!

本、特に上製本を手にとると印刷はもちろんですが、その他にもカバーやオビ、表紙や中扉、あるいは付属する栞や挟み込んである新刊案内などの小さなチラシ等、様々な要素で一冊の本が出来ていることを感じます。

その中の一つに「スピン」と呼ばれる部品があります。これは新刊の書籍や、上製本についているしおりの代わりにする本の背の上部に付いている紐のことで、

読み終わったところまでを手軽に区切ることが出来る便利な「スピン」ですが、本の天地、小口の三方を断裁して仕上げる「無線綴じ」という製本では付けることができません。お馴染みの文庫本の多くが無線綴じです。新潮文庫にはスピンの

付いていますが、他の文庫ではほとんど見かけません。確認したところ、新潮文庫の製本は三方を断つのではなく、スピンのつけた後に小口と地の二方だけを断ち文庫本の天は断裁していないとのことでした。

(良く見て頂ければわかると思いますが、新潮文庫の上部は若干凸凹しています。)

自費出版のお手伝いをさせて頂いたとき、無線綴じだけど「スピン」を付けたいというご要望を頂き、頭を悩ませた事があります。

製本上出来ない理由をお話ししご理解頂く事も考えましたが、お客様のご要望に何とかお応えしたいと思い、製本会社とも相談して、カバーにスピンをつける

ようにしました。

機械で貼ることができないので、一本一本丁寧にカバーにはりつけました。カバーにスピンをつけることによって、本体は三方断ちが出来ますので、仕上がりが滑らかで、綺麗に仕上がりました。お客様にも仕上がりの良さを喜んで頂き、手間と時間は掛かりましたが良かったと感じました。

これからも色々な工夫でお客様のご要望にお応えしていきたいと思っております。



カバーの部分に1本1本丁寧に貼り付けました

お客様サポート部 春原

パカパカ…?解消!

より使いやすいPOPのアイデア提案

メディアの多様化によって横ばい需要のチラシ等と比べ、最近POPの印刷需要が増えていて新聞にありました。

当社でも型抜きを中心に様々な形態のPOPのご相談をいただいております。どれも売場活性化や顧客創造につなげたいクライアント様の思いが伝わる製品です。中には複雑な構造の物もあり、そんな時は頭を悩ませます。

先日のお客様から三角POPのお仕事のご依頼を頂きました。その時、三角POPの貼り合わせ部分をどうしたら良いかというご相談を頂き、両面テープで貼り合わせる方法と差し込み式の2種類の方法でご検討頂きました。

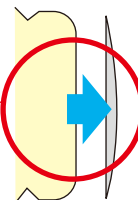
結果、組立てが手軽な差し込み式に決定しましたが差し込んだあと重なり合う部分がパカパカと開かないようにして欲

しいとのことと、さらに色々と考え試作をしてみました。

試作の結果、差し込み部分を広く取ることで開きを出来るだけ抑えたものでOKを頂きました。今のところお使い頂いていて問題はないようなので、今回の方法が役に立てて良かったと、ホッと胸を撫で下ろしております。

これからもお客様が使いやすいものを作り喜んで頂けるよう、工夫して参ります。POPの加工でお悩みの方は、一度ご相談ください。

広くした差し込み部分。
パカパカしたガタツキ
がありません。



お客様サポート部 宮澤

ハイブリッドUV印刷機 活躍の記

間に合い
ました!! 5営業日
で2時間で!!

お客様より「今すぐ印刷して明日納品できませんか?」というお問合せを頂きました。入社式に使用する予定の「フレドカード」の印刷で、合成紙(ユポ紙)に特色ベタ+墨1色の両面印刷で、通常の油性インキで印刷する場合、乾燥の時間まで含めると、印刷から納品まで5営業日かかる仕事でした。

そこで、印刷直後に紫外線(UV)を当てて乾燥させる、弊社のハイブリッドUV印刷機を使用して印刷をしました。印刷時間は両面合わせて2時間足らず!乾燥時間はゼロでなんとご希望通り、翌日お客様へお届けすることが出来ました。

速乾且つ色の安定感もあるUV印刷機は只今大活躍しています。これからも活用してお客様のお悩みを解決できるようお手伝いさせていただきます。

お客様サポート部 畔上



髪…紙にも潤いを!



今年の春は例年に比べて降水量が少なく、乾燥しているなあと感じます。天気の良い日が続くのは嬉しいのですが、緑の季節になる前に乾燥した天候が続くと火災の原因にもなり、大きな林野火災もこの季節が最も多く警戒が必要です。

春の乾燥は火事ばかりではなく、印刷でも思わぬトラブルを起こすことがあります。

先日、パンフレットのオンデマンド印刷で、表面を印刷した後に裏面を印刷するとトナーが剥がれて傷が付いてしまいました。サービスの方に来て頂き調べてもらおうと、「乾燥により静電気が発生しそれによりトナーが剥がれてしまう」のが原因でした。

この問題は静電気防止用のテープを用紙の通道に貼ってもらい解決しましたが、翌日封筒の印刷をしたところ口のあたりにしわが

寄ってしまうトラブルが発生しました。もしかしたらこれも乾燥が原因かと思い加湿器を近くで使用したところシワが出ずに印刷できました。

トラブルの原因は乾燥ばかりでは無いのですが、機械を使用する環境が如何に大事かを改めて感じました。機械そのもののメンテナンスはもちろん、取り巻く環境の整備も益々整えて良い製品をつくっていきます。

それにしても「乾燥」は火事や、お肌のトラブルだけでなく様々なことに影響するのだと感じます。「髪」だけではなく「紙にも潤いを」といったところでしょうか。



以前から工場には湿度管理のため専用の加湿システムが取り付けられ品質管理に努めています。

デザイン&プロセス課 田中

行ってみるとこんなところが

松代大本営跡

身近で平和を考える

先日、知人に連れられ、松代にある、松代象山地下壕へ行ってきました。長野に来て、10数年ですが、こんな身近に歴史に関わる大きな地下壕があるとは知らず驚きました。

第2次世界大戦の末期、本土決戦最後の拠点として大本営、政府各省等を松代に移すという軍部の極秘計画のもとに構築した地下壕だそうです。

着工は昭和19年11月から翌年8月15日の終戦まで約9ヶ月の間に「国家総動員」の政策の下、当時の金額で約1億円とも2億円とも言われる巨費と労力が投じられ人命に関わる事故等もあったようです。

西条口(恵明寺口)から500mの区間が見学でき入場料は無料です。丁寧にガイドもして下さるのでまだ行った事がない方はぜひ一度見学をおすすめ致します。



デザイン&プロセス課 千葉

ちょっと…お出かけ情報

SAMURAI DOLL Festival! <田中本家の五月人形>

北信濃 歴史美ミュージアム



信州須坂田中本家

平成26年4月25日(金)～平成26年6月9日(月)

営業時間: AM9:00～PM5:00(入館は閉館30分前まで)

大人750円・中高生350円・小学生250円

只今「豪商の館・田中本家博物館」では端午の節句にちなみ所蔵の節句人形を一堂に展示中です。ゴールデンウィークにぜひお出掛け下さい。



お問合先

信州須坂 田中本家博物館
〒382-0085 長野県須坂市穀町476
TEL.026-248-8008 FAX.026-245-4780

外で見かけたこれはなんだ…!?

今月のWANTED



地藏峠を真田側に下り、傍陽に入ったところにある、とある建物…。軒下の梁のように見えますがよく見ると「森」の字に見えます。

これは「森林組合」の事務所。遊び心が峠越えの道中を和ませてくれます。

私のお気に入り Vol.10 My Favorite ○○

最近の私のお気に入りは、カラオケボックスで全国の同じ歌の趣味の方々と動画でコラボをすることです。

月に1、2回行くのですが、動画カメラを通して様々な方々とコミュニケーションを取ることが出来ます。

それがきっかけで、今まで出会った事のない方とカラオケが出来たり、大ファンの歌手の方にも会える機会を頂きました。

そしてこの事で、気持ちを込めた会話が必要な事を学びました。

これからも、歌を通して沢山の方とお知り合いになれたら嬉しいと思う今日この頃です!



お客様サポート部 宮澤

編集後記



「初月給で絶対に食べるぞ」と子供心に思っていたのが「鰻丼」。当時は鰻はスーパー等で手軽に買えず、「鰻屋」でないと食べられない高級品でした(今でも本格的な物はそうですが)。小五の時に始めて食べた時「世の中にこれほど旨い物があるのか!」と思い「大人になって自分のお金が出来たら真っ先にこれを食べよう!」と思ったのです。4月の終わり「初月給」の話題の頃に必ず思い出します。実際はなぜかフランス料理を家族と食べたのですが…今思うと少し格好つけたかったのでしょうか。

今月もお読み頂きありがとうございます。

デザイン&プロセス課 田中

株式会社日美印刷

〒381-0026 長野県長野市松岡2-6-36

TEL.026-222-6900/FAX026-222-6903

E-mail: info@nichibi-p.com

Web: www.nichibi-p.com

◆日美ニ通信は人に優しいUD書体を使用しています。